



一、天(ていん)からの恵み 受けてい  
 此(く)ぬ世界(しげ)に  
 生まりたる産子(なしくあ) 我身  
 (わみ)ぬむい育(すだ)てい  
 イラヨーヘイイラヨーホイイラヨー  
 愛(かな)し思産子(うみなしくわ  
 )  
 泣くなよーや ヘイヨー ヘイヨー  
 太陽(ていだ)ぬ光受きてい  
 ゆーいりよーや ヘイヨー ヘイヨ  
 ー  
 まさ勝さあてい給(たぼ)り

二、夏ぬ節(しち)来りば 涼風(しだ  
 かじ)ゆ送(うく)てい  
 冬ぬ節来りば 懐(ふちゆく)る)に  
 抱(だ)ちよてい  
 イラヨーヘイイラヨーホイイラヨー  
 愛(かな)し思産子(うみなしく  
 わ)  
 泣くなよーや ヘイヨー ヘイヨー  
 月ぬ光受きてい  
 ゆーいりよーや ヘイヨー ヘイヨ  
 ー  
 大人(うふつちゆ)なてい給(たぼ  
 )り

三、雨風(あみかじ)ぬ吹ちん 渡り此  
 ぬ浮世(うちゆ)  
 風(かぜ)かたかなとてい 産子(な  
 しくわ)花咲かそ  
 イラヨーヘイイラヨーホイイラヨー  
 愛(かな)し思産子(うみなしく  
 わ)  
 泣くなよーや ヘイヨー ヘイヨー  
 天の光受きてい  
 ゆーいりよーや ヘイヨー ヘイヨ  
 ー  
 高人(たかつちゆ)なてい給(たぼ  
 )り